

← 前文書

後文書 →



## 品種登録データベース(草花類)

BEST AVAILABLE COPY

登録品種: サンベルチピ(ペチュニア)

登録写真はありません

|           |                     |
|-----------|---------------------|
| 登録番号      | 第7232号              |
| 登録年月日     | 99/06/14            |
| 農林水産植物の種類 | ペチュニア               |
| 登録品種の名称   | サンベルチピ              |
| 品種登録の有効期限 | 20年                 |
| 品種登録者の名称  | サントリー株式会社           |
| 品種登録者の住所  | 大阪府大阪市北区堂島浜2丁目1番40号 |

登録品種の育成をした者の氏名

村上保之

登録品種の植物体の特性の概要

この品種は、ブラジル原産野生種間の交雑無名実生どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮紫赤の単色で、かなり小輪の鉢物及び花壇向きの品種である。草型は横張型、株張り性は小、草丈はかなり低である。茎長はかなり低、太さは細、色は有、毛の多少は中、第一次分枝数及び第二次分枝数は少、節間長はかなり短である。葉形は披針形、着葉角度は立ち葉、葉長は短、葉幅はかなり狭、葉柄の有無は無、葉の上面の色は濃緑、ふ入り葉は無、葉の厚さは薄、毛の多少は中である。花の向きは横向き、花形は一重、花筒部の形は細、花径はかなり小輪、複色の有無は無、単色花の色は鮮紫赤(JHS カラーチャート9707)、花卉のたい色の程度は弱、花喉部内面底部の色は鮮黄(同2507)、花筒部外面の色は浅緑黄(同2703)、花卉先端部の形は鈍、切れ込みの程度は浅い、波打ちの程度は弱、がくの形状は狭、雌ずいの形は細、雄ずいの形は小、雌雄ずいの位置は凹、雌雄ずいの有無は有、雄ずいの数は中、花柄の長さは短、太さはかなり細である。「掛川S2」及び「掛川S3」と比較して、草型が横張型であること、第一次分枝数が少ないこと、花の向きが横向きであること、単色花の色が鮮紫赤であること、花喉部内面

登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成4年に出願者の農場(山梨県北巨摩郡白洲町)においてブラジル原産野生種間の交雑無名実生どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、7年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

## ▶ 品種登録者の名称及び住所

# BEST AVAILABLE COPY

< Partial translation >

## Japanese Plant Breeders Right Data Base (Flowering Plant)

Sunbelchipi (Petunia)

Registration No.7232

Registration Date :

June 14, 1999

Name of Plant : Petunia

Denomination of the Registered  
Plant: Sunbelchipi

Term of Validity : 20 years

Denomination of Registrant

: Suntory Limited

Address of the Registrant :

:1-40, Dojimahama 2-chome,

Kita-ku, Osaka-shi,

Osaka 530-8203, Japan

Name of Breeder

: Yasuyuki Murakami

Summary of the Characteristics of the Registered Variety

( Omitted )

Summary of the Breeding History

( Omitted )

Published by the MAFF, Japan